



おおたわら 社協だより

2019
8月号

Ohtawara Shakyo Dayori

発行所 大田原市浅香3-3578-17
大田原市福祉センター内
社会福祉法人
大田原市社会福祉協議会
発行人 会長 津久井 富雄
発行日 令和元(2019)年8月1日
印刷所 (有)アート美術印刷

(第217号)



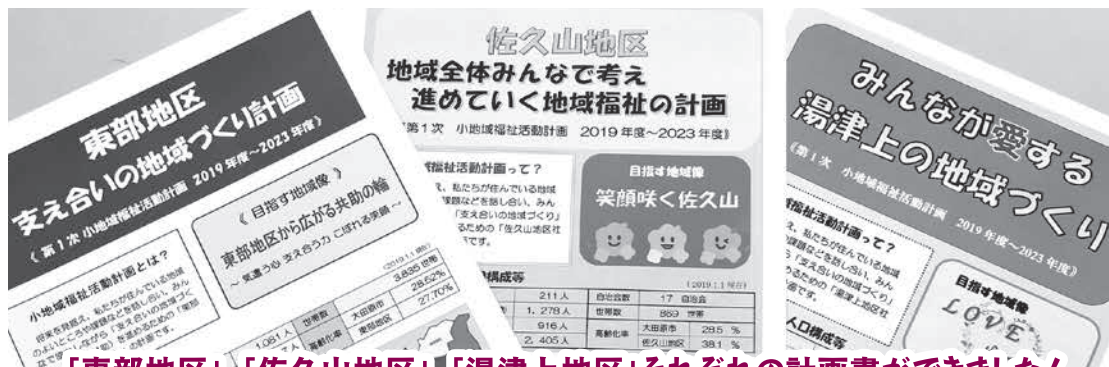
ある時は支えある時は支えられる
まちづくり

6月15日、亀久自治公民館で、黒羽見守り助け合い隊が「茶わ会」を開催しました。
当日は、地域の高齢者と地区見守り隊員や国際医療福祉大学サークル「黒羽盛り上げ隊」の学生が参加し、みーちゃん体操やお絵かき伝言ゲーム、おしゃべりなどを楽しみました。

目次

- P1 …… 黒羽見守り助け合い隊「茶わ会」
P2 …… 小地域福祉活動計画
小地域福祉活動推進研修会
福祉委員・民生委員児童委員連絡会議
P3 …… 寄付報告
佐久山地区外出支援事業
理事・評議員名簿

- P4 …… 平成30年度 事業報告
P5 …… 平成30年度 収支決算報告
P6 …… 令和2年度 職員採用のお知らせ
社協力カレンダー、心配ごと相談所
裏面から ボランティア情報紙「だいすき」
P1 …… ボランティアグループ紹介
P2 …… フードバンク活動、ボランティア募集



「東部地区」、「佐久山地区」、「湯津上地区」それぞれの計画書ができました！

5年後10年後も、住み慣れた地域で誰もが安心して生きがいをもって暮らしていけるよう、地域の現状を把握し課題を出し合い、解決のためにどんなことに取り組むかを住民が話し合い、地域のみなさんで「支え合い」の地域づくりを進めるために、地区社会福祉協議会単位で『小地域福祉活動計画』を策定しています。

昨年度は、東部・佐久山・湯津上の3地区で策定し（写真）、それぞれが目指す地域を実現するために、「人づくり」「子どもの見守り」「通いの場づくり」「居場所づくり」「情報が伝わる地域づくり」等、それぞれの活動に地域のみなさんが協力し合って取り組めます。

今年度は、紫塚・親園・野崎・黒羽・須賀川の5地区で策定作業を進めています。

自分の住む地域を
こんな地域にしていきたい！
私の地域の「福祉の地域づくり計画」



自分たちの地域は、自分たちで！ 小地域福祉活動推進研修会

市社協では7月12日、国際医療福祉大学教授 林和美氏を講師に、「小地域福祉活動推進研修会」を開催し、地区社協・見守り隊（会）・第2層協議体のリーダーが地域福祉推進の視点について学びました。そして、計画策定や推進のポイント、次年度策定のための準備作業についてなど、地区ごとに話し合いをしました。

地域づくりの主役は、住民のみなさんです。みんなで力を合わせて進めましょう。



熱心な話し合い

つながりが大事！

見守り、声かけ



話を聞く

通いの場

～たくさんの意見が飛び交います～

福祉委員は、各自治会長から推薦をいただき、市社協会長が委嘱し、172名の方が各地域で活動しています。

自治会や地区社協の福祉活動の推進役（見守り活動・食サ・サービスボランティア・ふくし共育等）となり、自治会長や民生委員と連携して進めます。

○福祉委員の活動

自分の地域の福祉を進める福祉委員

～福祉委員・民生委員児童委員連絡会議～

市社協では、5～6月にかけて地区ごとに福祉委員・民生委員児童委員連絡会議を開催しました。

連絡会議では、地域内のつながりづくりをねらいに、グループで話し合いをしました。地域共生社会を目指し、テーマは「認知症にやさしい地域を考えよう」で、ご本人、ご家族、地域それぞれの想いと、それぞれができることについて意見を出し合いました。

民生委員や地域包括支援センターになぐことや、「ご家族には『がんばりすぎないで』と言いたい」「ご本人に、若い頃得意だったことをやってみては？」「地域で声かけをしていきたい」「近所のつながりが大事」などの意見がでて、様々な視点で考えることができました。

寄付報告

令和元年5月16日から7月15日までに、社会福祉のために寄せていただいた寄付の報告です。皆様の温かい善意に心より感謝申し上げます。



連合栃木那須地域協議会 様

大田原市社会福祉協議会寄付

- ♥ 連合栃木那須地域協議会 様 12,000円
- ♥ 大田原グラウンド・ゴルフ協会 様 70,000円
- ♥ 大田原市建設業協同組合 様 20,000円
- ♥ 栃木県大衆音楽家協会県北支部 様 20,000円
- ♥ 全国大衆音楽家協会栃木県北本部 様 20,000円
- ♥ 佐藤 鎮雄 様 10,000円
- ♥ 斉藤 哲夫 様 10,000円
- ♥ 斉藤 信恵 様 10,000円

大田原市善意銀行寄付

- ♥ 連合栃木那須地域協議会 様 タオル140本
- ♥ 株式会社エツリン 様 洗濯機、電子レンジ、炊飯ジャー
テーブルこたつ(各1台)、冷蔵庫、自転車(各2台)
- ♥ 殿生 征志 様 紙おむつ 34枚、尿取りパッド 120枚
- ♥ 佐藤 通洋 様 オープントースター、掃除機、石油ストーブ、
折りたたみ自転車(各1台)、電気ポット(2台)、扇風機(3台)



笑顔咲く佐久山、運転ボランティアの皆さん

動き出した生活支援体制整備事業

笑顔咲く
佐久山

佐久山地区

外出支援事業が

始まりました!!

佐久山地区では、地区内に住む高齢者や障がいのある方で外出に困難な方の移動支援として、佐久山地区外出支援事業を開始しました。

地域で困っていることで、「自分たちができることは自分たちでやってみよう!」と、昨年度佐久山地区協議体の中で話し合い、課題の解決のために地区内に組織が立ち上がり、4月から事業開始しています。

事業の実施は佐久山地区社会福祉協議会外出支援部会が行っています。運転するボランティアは地域住民で、協力してみたいという方たち17人が講習を受けて登録し行っています。地域の方のお互いさまの活動として広がっていくことでしょう。

今までより
おでかけ
できますね!

笑顔が
咲くよ~



任期満了による、大田原市社会福祉協議会理事・監事の改選を行いました。また、評議員の一部改選を行いました。

理事 / 12名

津久井 富雄
高野 礼子
筒井 雅治
伊藤 耕一
小池 利雄
廣瀬 憲一

伊藤 都
佐原 市郎
木村 章穂
小西 久美子
根本 修
齋藤 雅徳

監事 / 2名

伊藤 三良
土屋 幸枝

評議員 / 18名

室井 敏雄
新巻 満雄
諏合 和明

湯浅 泰正
益子 安子
川上 清
室井 信夫
湯本 友子
小林 久子
川股 康洋

稲村 隆夫
磯 由美子
永岡 明子
磯 政裕
伊藤 清幸
前田 則隆
和久 千夏子
安在 保男

令和元年8月1日現在 敬称略・順不同 太字が新任の方です



平成30年度事業及び収入支出について報告します



I 地域福祉の推進・発展のための 人づくり、地域づくり事業

1 安心生活見守り事業

- ①見守り支援活動を市内12地区で実施
参加者2,466名 利用者約1,800名
- ②視察受け入れ 3回 66名
- ③救急医療情報キットの利用支援

2 生活支援体制整備事業

(ささえ愛 おおたわら 助け合い事業)

地域で多様な主体が多様なサービスを提供できる体制を整えることで、高齢者の生活の安心と活躍の場の確保ができるような地域づくりを進める。第2層協議体を12地区に設け、生活支援体制づくりの話し合いを進めている。

3 地域福祉活動計画の推進

(1)第3次地域福祉活動計画推進事業

基本理念は

「**た**がいを **お**もいやり

たのしく **お**もってくださるまち大田原」

市地域福祉計画と一体的に「第3次大田原市地域福祉計画・大田原市地域福祉活動計画」を策定。

4 小地域福祉活動

- (1)小地域福祉活動計画3地区合同研修会の開催
はじめにモデル事業として計画策定に取り組む3地区(東部地区、佐久山地区、湯津上地区)が、地域をどう創るかを研修。
- (2)小地域福祉活動計画の策定
上記の3地区において、計画策定を支援
- (3)福祉委員活動の支援
地域福祉の推進役である福祉委員は、自治会長、民生委員児童委員と協力し、見守り支援活動等を行っている。
- (4)地区社会福祉協議会の活動支援
 - ①地区社協連絡会の開催
 - ②普通会費から地区社会福祉協議会の活動費を助成
 - ③食事サービス(安否確認を兼ねる)事業費支援
共同募金配分金10,916食を提供
- (5)友愛訪問活動の支援(いきいきクラブの安否確認活動)
- (6)コミュニティワーク推進モデル事業(職員研修)

5 ボランティア活動の推進

- (1)ボランティアセンター事業
 - ①中高生が考える福祉のまちづくりIN大田原
 - ②災害ボランティア講座
 - ③市民のまちづくり事業
(市、国際医療福祉大学ボランティアセンターと共催)
 - ④市ボランティア連絡協議会との連携、協力
 - ⑤ボランティア活動保険加入推進(4,823名加入)
 - ⑥ボランティア登録の推進(146団体、4,225名)
 - ⑦ボランティア活動機材貸出
- (2)災害にも強い地域づくりの推進
災害ボランティアセンター運営連絡会の開催

6 ふくし共育推進事業

- (1)ふくし共育(福祉教育)の推進
 - ①「ともに生きる」(福祉教育読本)の小中学校への配布
 - ②学校等の福祉教育への支援(32回)
 - ③おおたわら福祉教育(ふくし共育)研修会
- (2)広報充実事業
 - ①機関紙「おおたわら社協だより(年6回)発行、
「おおたわら子ども社協だより」発行
 - ②インターネット・ホームページによる広報
- (3)社会福祉士養成課程実習生の受け入れ(大学生の実習)

II 福祉サービスを利用しやすくするための支援事業

1 総合相談事業の実施

- (1)生活困窮者自立支援事業
(新規相談71件、継続案件多数)
支援実施述べ回数780回
- (2)心配ごと相談事業(本所、支所2箇所で毎月開催)
- (3)福祉金庫貸付事業(相談77件、新規貸付45件、償還完了32件)
- (4)生活福祉資金貸付事業(相談60件、新規貸付1件、償還中51件、完了2件)
- (5)墓地清掃サービス事業(利用回数2回)

2 日常生活自立支援事業(あすてらす)

判断能力が不十分な方の支援
年度末の利用者数78名、支援員24名

III 在宅福祉サービス実施事業

1 介護保険サービス

- (1)訪問介護事業(要介護認定者へホームヘルパー派遣)
- (2)受託訪問介護事業(生活支援ホームヘルプサービス)

2 障害福祉サービス事業

- (1)計画相談支援
- (2)居宅介護(ホームヘルパー派遣)
- (3)同行援護(視覚障がいのある方)
- (4)移動支援

3 その他のサービス

- (1)日常生活用具貸与(ベッド61件、車椅子133件)
- (2)リフト付き自動車貸出事業(車椅子用車両)利用83件
- (3)福祉サービス適正化事業(苦情対応)
- (4)大田原市介護支援ボランティアポイント制度事業(与一いきいきメイト養成) いきいきメイト94名が活動中

IV 法人の基盤強化事業

1 福祉のまちづくり市民参加運営

- (1)理事会、評議員会の開催(理事会3回、評議員会3回)
- (2)社会福祉協議会会員加入促進
(普通会员15,955世帯、特別会員731件、賛助会員34件)

2 基金・寄付事業

- (1)善意銀行(預託額 1,313,076円、物品預託13件)
- (2)さんなん基金(地域福祉基金)(寄付金額 83,567円)
- (3)赤い羽根共同募金額(募金額10,284,265円)
配分金は、食事サービス、地区社協活動、福祉教育副読本印刷費
おおたわらを良くするしくみ応援助成事業
(地域の課題解決を目指す活動を支援)

3 その他

- (1)大田原市福祉センター管理運営(利用558件)
- (2)おもちゃ図書館運営

平成30年度 収支決算報告(法人全体)

(単位:円)

◎法人全体収支計算

〈収入〉収入計:①+②+③+④=223,356,095

〈支出〉支出計:⑤+⑥+⑦=218,730,974

①事業活動収入計	205,775,826
会費収入	9,259,300
寄付金収入 (一般寄付、きんなん基金、善意銀行)	2,482,523
経常経費補助金収入 (市補助金、県社協補助金、共同募金配分金等)	105,136,487
受託金収入(市・県社協)	49,328,174
貸付事業収入(福祉金庫返済金)	629,000
事業収入	932,966
負担金収入	3,125,281
介護保険事業収入	21,432,606
障害福祉サービス等事業収入	11,765,604
受取利息配当金収入	1,427,221
その他の収入	256,664
②施設整備等収入計	0
③その他の活動収入計	11,630,000
投資有価証券売却収入	5,000,000
基金積立資産取崩収入	6,000,000
積立資産取崩収入	630,000
④前期末支払資金残高	5,950,269

⑤事業活動による支出計	208,880,593
人件費支出	163,304,463
事業費支出 (安心生活見守り事業・生活困窮者自立支援事業・相談事業・福祉教育等)	19,726,454
事務費支出	10,067,376
貸付事業支出(福祉金庫貸付金)	885,000
助成金支出(地区社協・見守り隊活動費等)	14,897,300
⑥施設整備等支出計	1,800,144
⑦その他の活動支出計	8,050,237
基金積立資産支出	84,073
積立資産支出	1,315,044
その他の活動による支出	6,651,120
⑧当期末支払資金残高	4,625,121

貸借対照表(法人全体)

平成31年3月31日現在

(単位:円)

◎資産の部

流動資産	15,575,395
現金預金	10,859,381
事業未収金	4,724,583
徴収不能引当金	-8,569
固定資産	332,606,410
基本財産	3,010,161
土地	10,161
定期預金	3,000,000
その他の固定資産	329,596,249
建物	145,339
車両運搬具	554,192
器具及び備品	1,843,648
有形リース資産	2,320,272
無形リース資産	1,774,980
投資有価証券	133,475,240
長期貸付金	1,112,970
退職手当積立基金預け金	103,198,303
退職給付引当資産	22,339,773
地域福祉基金積立資産	57,775,599
善意銀行積立資産	5,055,933
資産の部合計	348,181,805

◎負債の部

流動負債	19,683,328
事業未払金	5,673,999
1年以内返済予定リース債務	679,104
預り金	3,453,775
職員預り金	1,831,069
賞与引当金	8,045,381
固定負債	144,216,348
リース債務	3,416,148
退職給付引当金	140,800,200
負債の部合計(A)	163,899,676

◎純資産の部

基本金	3,010,161
基金	191,250,839
地域福祉基金	191,250,839
国庫補助等特別積立金	291,670
その他の積立金	27,395,706
職員給与退職積立金	22,339,773
善意銀行積立金	5,055,933
次期繰越活動増減差額	-37,666,247
(うち当期活動増減差額)	-11,273,239
純資産の部合計(B)	184,282,129
負債と純資産の合計(A+B)	348,181,805

心配ごと相談日・市社協の主な行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				8/1	2	3
				●心配ごと 9時～12時 佐久山おもいや り隊 茶話会 10時～12時	●心配ごと 9時～12時	野崎地区 居場所活動
4	5	6	7	8	9	10
		与一いきいき メイト養成講座③ 9時30分～12時 川西地区移動カフェ (上町地区たんぽぽ会) 9時30分～	●心配ごと 13時～16時 主任・生活支援 コーディネーター会議 10時～11時30分		●心配ごと 9時～12時	
11	12	13	14	15	16	17
山の日	振替休日				●心配ごと 9時～12時	野崎地区 居場所活動
18	19	20	21	22	23	24
		中学生が考える 福祉のまちづくり in大田原 13時30分～ 16時30分	佐久山おもいや り隊 会食会 10時～13時		●心配ごと9時～12時 与一いきいき メイト養成講座④ 9時30分～12時 おやまだいおひさまカフェ 10時～15時 おやまだい未来カフェ 17時～20時	
25	26	27	28	29	30	31
野崎地区 居場所活動	共同募金大田原 市支会委員会 13時30分～15時 金田地区協議体 研修会 19時～20時30分			黒羽小ふくし共育 10時～12時 東部地区見守り 隊認知症サポ ーター養成講座 13時30分～15時	●心配ごと 9時～12時 湯津上中学校 高齢者訪問 (ふくし共育) 15時10分～17時 紫塚地区協議体 19時～20時30分	寒井地区カフェ 10時～
9/1	2	3	4	5	6	7
			●心配ごと 13時～16時 ちかその思い やり隊隊長会議 19時～20時30分	●心配ごと 9時～12時 与一いきいき メイト養成講座⑤ 9時30分～12時 東部地区見守り隊 チーム会議・協議体会議 13時30分～16時	●心配ごと 9時～12時	野崎地区 居場所活動
8	9	10	11	12	13	14
			両郷地区 居場所活動 13時30分～15時30分 佐久山地区協議体 16時～17時		●心配ごと 9時～12時	ふれあい紫広場 9時～15時
15	16	17	18	19	20	21
	敬老の日	与一いきいき メイト養成講座⑥ 9時30分～12時 親園地区小地 域福祉活動計 画 策定委員会 19時～20時30分		●心配ごと 9時～12時	●心配ごと 9時～12時	野崎地区 居場所活動
22	23	24	25	26	27	28
	秋分の日		東部地区見守り 隊隊長会議 13時30分～15時		●心配ごと 9時～12時 おやまだいおひさまカフェ 10時～15時	
29	30	10/1	2	3	4	5
野崎地区 居場所活動		共同募金 活動開始	●心配ごと 9時～12時	●心配ごと 9時～12時	●心配ごと 9時～12時	野崎地区 居場所活動
6	7	8	9	10	11	12
西地区文化祭 9時～			両郷地区居場所活動 13時30分～15時30分		●心配ごと 9時～12時	

心配ごと相談

※民生委員児童委員が
相談に応じます。
秘密は守られます。

地 区	会 場	電話番号
● 大田原	市福祉センター	23-1130
● 湯津上	佐良土多目的交流センター	98-3715
● 黒 羽	市社協黒羽支所	54-1849

ボランティア相談 「ボランティア活動したい」「ボランティア活動して欲しい」などの相談に市社協職員が応じます。

● 月～金曜日 午前9時～午後5時(祝祭日、年末年始除く) ● 場所: 市社協本所
※人権相談・行政相談については、市広報紙・「大田原市ホームページ」(<http://www.city.ohatawara.tochigi.jp/>)をご覧ください。

《 令和2年度 》 大田原市社会福祉協議会 職員採用試験のお知らせ

●職種・募集人員

社会福祉士 1名

●受験資格

社会福祉協議会職員として地域福祉の
推進に携わっていく意欲と熱意のある方
昭和59年4月2日以降に生まれ、社会福
祉士の資格を有する方

または、令和2年3月31日までに取得見
込みの方

●受験資格のない方

(次のいずれかに該当する方)

- ①日本国籍を有しない方
- ②成年被後見人または被保佐人の方
- ③禁固以上の刑に処され、その執行が終
わるまで、またはその執行を受けること
がなくなるまでの方
- ④日本国憲法の施行日以降において、日
本国憲法、または、その下に成立した政
府を暴力で破壊することを主張する政
党その他の団体を結成し、または、これ
に加入した方

●試験の期日・場所・内容

(1)一次試験

- ①日 時 10月20日(日) 午前9時～正午
- ②場 所 大田原市福祉センター
(大田原市浅香3-3578-17
大田原市社会福祉協議会)

③試験内容

教養試験(高等学校卒業程度)
事務能力検査、適応性検査

(2)二次試験

- ①日 時 11月上旬の予定
- ②試験内容 記述試験、口述試験

●合格発表予定

- (1)一次試験 10月下旬
- (2)最終合格発表 11月下旬の予定

●採用予定

令和2年4月1日

●試験要領・申込書

社会福祉協議会本所、黒羽支所、湯津上
支所で配布します。
社会福祉協議会のホームページからも
ダウンロードできます。

●試験申込書の受付期間

8月1日(木)～9月20日(金)

●申込方法

申込書類(申込書、履歴書、受験票用紙、
写真)に、返信用82円切手を貼った返信用
封筒(定形 長3号)を添えて、申し込んでく
ださい。

試験についての問い合わせ

大田原市社会福祉協議会

☎0287-23-1130

〒324-0043 大田原市浅香3-3578-17

ホームページ

<http://www.ohatawara-shakyo.or.jp/>

食べられるけど食べない食品って、 ご家庭にねむっていませんか？



ねむっている食品を「**ありがとう**」の食品に変えてみませんか？

人と人をつなぎ、「生きる」を支えるフードバンク大田原

余っている食品をご寄付ください！

お願い

訳ありで販売できない在庫食品や、
押し入れでねむっている食品。

1ヶ月以上の消費期限があれば
大丈夫です。



寄附していただきたい食品の例

お米・麺類・インスタント食品
レトルト食品・粉ミルク・離乳食
調味料・食用油・のり・ふりかけ
お茶漬け・ジュース・水・コーヒー・お茶 など

フードバンクにご協力いただける事業所や団体様で、各イベントの実施前に下記にご連絡いただければ、チラシをお届けします。

イベント当日にフードバンク活動の場所を提供していただければ、その場でフードドライブを開催させていただきます。

フードドライブとは……家庭で余っている食品を持ち寄り、フードバンクなどを通じて地域の福祉施設や食事に困っている方々への支援に役立てる活動

食品の寄付は、下記までお願いします

- ① とちぎVネット 県北事務所 (フードバンク大田原)
..... ☎ 0287-48-6000
- ② 市社会福祉協議会 本所 自立相談係
..... ☎ 0287-23-1130

ボランティア
募集

子どもが好きな方！

ボランティア活動してみませんか？

「つばさ」では、支援を必要とする子どもたち
(幼児～高校生)と一緒に楽しく遊んだり
活動をしてくれる方を募集しています。



場 所	一般社団法人 つばさ (親園小学校の向かい側)
日 時	8月1日(木)～9月30日(月)9時30分～16時30分 (日曜日、祝日、祭日は休み)
対 象	高校生以上。明るく健康な方。(3～5名)
内 容	子どもたちと一緒に楽しく活動(散歩、ゲーム、運動、制作活動、外出など)します。
持ち物、服装	詳しい内容は「つばさ」にご相談ください。
連 絡 先	一般社団法人 つばさ 電話 53-7393 (担当 郡司さん)

あべさんち

平成 29(2017) 年設立 会員数 15 人

ボランティア
紹介コーナー

ボランティア
情報紙

高齢者の方々などの居場所づくりを目的とした施設『あべさんち』(佐久山地区)で活動する、国際医療福祉大学学生中心のボランティアグループです。



今日は、七夕飾りを作ります！

♡活動について

利用者さんとのおしゃべりや、昼食づくりのお手伝い、茶話会や七夕飾りを一緒に作ったり、流しそうめんなど毎月1回イベントを行ったり、買い物などの外出時の付き添いや地域の活動に参加しています。



♡利用者さんの声

一緒におしゃべりや、いろいろしてくれる。学生さんが来ると楽しい。

折り紙で七夕飾りを作ったり、お昼のバイキングの料理を取ってくれたり、優しい子たち。

★♡メンバーの声

他県(沖縄県や宮城県など)出身の学生が多く、佐久山の伝統や行事を知ることができ、勉強になります。

「あべさんち」を利用する方々に対して、より居心地の良い場所になるようにお手伝いしていきたいです。



どれもおいしそう、何にしようかな？

大田原市社会福祉協議会は、みんなの**ふだんのくらしのしあわせ**を応援しています！

【本 所】

浅香 3-3578-17
大田原市福祉センター内
☎ 23-1130・24-0294
FAX 23-1138



あすてらす
おおたわら
☎ 23-7375

【湯津上支所】

佐良土 853
佐良土多目的交流センター内
☎ 98-3715
FAX 98-8011



【黒羽支所】

黒羽田町 848
☎ 54-1849
FAX 54-2745



大田原市
社会福祉協議会
介護事業所